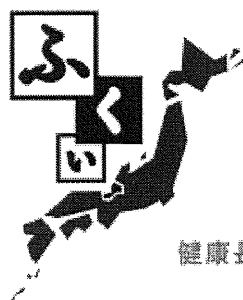


令和3年11月25日



(公社) 福井県観光連盟

担当者： 領家、高木

電話： 0776-23-3677

メール： info@fuku-e.com

【環境省採択事業】

『奇跡の湖“三方五湖”で遊んで学ぼう』プロジェクトが動き出します！

(公社) 福井県観光連盟では、環境省が公募した国立・国定公園での滞在型ツアー推進事業補助金の採択を受け、事業名「年縞を核としたサステナブルツーリズムの確立～7万年の歴史が語る奇跡の湖を体感する～」を展開しています。

当連盟では、来年1月末を目途に、「年縞」を核とした三方五湖の魅力を感じられる滞在型ツアーの造成、地域の魅力を伝えるため地域愛溢れる人材の発掘やこの地ならではの食の提供等を通して三方五湖版のサステナブルツーリズムを確立するための仕組みづくりを進めています。

このたび、新たなツアーメニューとして開発する「カヤック」と「電動キックボード」の実証実験事業を下記のとおり実施しますのでお知らせします。

また、来月12月8日(水)～10日(金)には、年縞の第一人者である立命館大学中川教授と巡る2泊3日のプレミアムクルージングツアーの実証実験事業の実施を予定しています。こちらの詳細については、後日お知らせします。

記

- 1 開催日時 令和3年11月28日(日)
 - ・カヤック；10時から12時
 - ・電動キックボード；13時から15時
- 2 開催場所 三方五湖周辺
 - ・ 集合場所；福井県年縞博物館入り口前スペース

〒919-1331 福井県三方上中郡若狭町鳥浜 122-12-1
- 3 その他 取材を希望される場合は、事前に(公社)福井県観光連盟【080-3046-3004】領家までご連絡をお願いします。

【参考】

1 本事業の目的

- ・「年縞」を中心とした地殻変動の地域資源や、三方五湖周辺の生活・風習・文化、自然資源を活用した三方五湖の魅力を感じられる滞在型コンテンツの造成（*）や、地域の魅力を伝える地域愛溢れる人材の育成をとおして、将来的に三方五湖版サステイナブルツーリズム（ガイドや関連事業者が持続的に稼げている、三方五湖の魅力が語り継がれている、三方五湖の自然環境が保全されている）の確立に寄与するための仕組みを整えることを目的とする。

（*）カジュアルに誘客を促しながらも学びや気づきを得られるようなプログラムを造成する

2 本事業の概要（具体的な滞在型ツアーの造成内容）

(1) 滞在型ツアーの造成

- ・研究者が語る奇跡と水月湖クルージングツアー～この地ならではの食事とともに～
- ・水月湖年縞7万年を体感するエコロジカルツアー
- ・年縞を育んだ三方五湖を体感するサステイナブルカヤック（SUP）ツアー

(2) 人材の発掘

- ・地元愛溢れるおもてなし人材の発掘

(3) 年縞紙芝居の作成

- ・「年縞」という観光客にとっては理解が難しく、かつ目に見えずイメージがつきにくくものを、ツアーガイドやコース立寄り先の「おもてなし」さんの誰もが簡単に説明できるような補助ツールとして作成

(4) 広報・販売促進

- ・造成した滞在型アクティビティツアー等の告知や国内外からの予約までの動線を構築

(5) サステイナブルツーリズムの仕組み

- ・湖の環境保全に繋がる資金循環、将来における環境人材の育成など次年度以降も継続してサステイナブルツーリズムを推進していくための体制づくり

3 その他

- ・国立・国定公園での滞在型ツアー推進事業について

環境省の令和2年度補正予算事業。国立公園等で「遊び、働く」という健康でサステイナブルなライフスタイルを推進するため、地域一体となった自然体験型ツアー等の企画・実施・準備等にかかる事業計画について、全国の自治体や民間事業者等から公募を実施。

* URL → <http://www.env.go.jp/nature/np/ryokakuzei00/index.html>

【実証実験事業（11/28）における補足情報】

《行程（予定）》

時刻	所要時間	内容	場所
09:50	—	集合	年縞博物館入口前
10:00	2時間	実証実験①カヤック	
12:00	1時間	休憩（昼食等）	カフェ縞
13:00	2時間	実証実験②電動キックボード	（一社）SwitchSwitch 事務所
15:00	15分	休憩	
15:15	15分	全体振り返り/感想共有等	（一社）SwitchSwitch 事務所
15:30	—	解散	

《注意事項》

- ・天候により催行の順番が前後、もしくはコースが変更する可能性があります